



【右ページ写真・写真1】黄色い壁紙をベースとした、明るいダイニングキッチン。キッチン周りの家具は白で統一され、清潔感を感じさせます。椅子の張り地やテーブルに置かれた花の色がアクセントとなって、楽しい雰囲気を作り出しています。

【写真2・写真4】キッチン収納の扉をガラスやアクリルにすることで、清潔感に加え高級感も演出することができます。タイルや石などさまざまな素材をバランス良く使用したキッチン空間は、質の高い空間となります。【写真3】濃い色のフローリングと家具の白色のコントラストが綺麗なキッチン空間。2色だけだとクールになりすぎる配色ですが、壁の明るいベージュの仕上げが空間を温かい印象にまとめています。【写真5】木目の収納扉とフローリングの、濃い色合いの空間。重厚感と温かさを感じやすい空間となります。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.40

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『ダイニングキッチン』



食材を調理し食べるとき、その空間情報も一緒に体内に入ってきます。
場が楽しく明るくなるような色彩デザインが重要です。

人間の脳に入ってくる知覚情報で、70%以上を占めるといわれている視覚情報。
食事をとる場の環境は、視覚から脳にインプットされ、食べ物の味やイメージに
少なからず影響を与えていていると考えられます。

視覚情報を効果的にデザインして、明るく楽しいダイニングキッチン空間を構築することが大切です。